

## 今後のコーデックス連絡協議会のあり方について（論点メモ）

## ◎ 基本的考え方

連絡協議会では従来から次のことを行って来たが、今後は特に③に重点を置いてはどうか。

- ① 政府からの情報提供（総会、部会の報告等）
- ② 質疑応答
- ③ 意見交換、政府への意見の提示

上記を踏まえ、以下としてはどうか。

## 1. 開催頻度と日程

総会、各部会の日程に応じ、年5～6回程度開催してはどうか。

## 2. 議題

(1) 総会、一般問題部会を中心としてはどうか。

（注：商品部会も場合によっては議題とし得る。）

※ 一般問題部会：一般原則部会、食品表示部会、食品衛生部会等

(2) その中でも、特に国民の関心が高いと思われる事項を中心に議論してはどうか。（事務局もこれに応じた資料を作成）

## 3. 意見表明

効率的な意見交換に資する観点から、可能な限り事前に委員の意見を文書等により配布してはどうか。

## 4. 臨時委員

議題によっては、専門的知見を有する者の意見を聞くことが有用と思われるので、臨時委員として出席していただいてはどうか。（この場合、設置要領の改正が必要）